

Link OAM/ CFM OAM 機能を搭載。
世界最小サイズ^(*)の10GBASE-R/Rメディアコンバータ！
「LEX3881-2F」新登場！

FXC株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:谷輪重之)は、2019年8月5日(月)より世界最小サイズ^(*)の超小型でEthernet OAMに対応した10GBASE-R to 10GBASE-Rメディアコンバータ「LEX3881-2F」を発売いたします。



「LEX3881-2F」はEthernet OAM(IEEE802.3ah, IEEE802.1ag, ITU-T Y.1731)機能でインバンド設定監視・導通確認に対応したメディアコンバータです。本製品はLEX1000シリーズで培った小型化、省電力化、耐久性の技術を更に発展し、Ethernet OAM対応メディアコンバータとして世界最小サイズ^(*)を実現したハイエンドモデルです。

「LEX3881-2F」はLink OAM/CFM OAM機能を搭載したメディアコンバータで、隣接する装置間を接続している回線の状態監視をはじめ、複数の装置間の接続障害の監視を行います。また、スループット測定、フレームロス測定、フレーム遅延測定など、イーサネット網上での運用、管理、保守機能を有し、故障要因の特定化、切り分けの容易さで高いコストパフォーマンスと安定した伝送品質を提供いたします。さらに、停電等の電源断をリモートで通知するDying Gasp機能も備え、故障時に迅速に対応できます。

弊社は「LEX3000シリーズ」をアクセス系から基幹系までカバーするマルチサービスシャーシプラットフォームとして位置付け、昨年「LEX3851-1F」を皮切りに、集合型シャーシ、電源モジュール、SNMP管理カードなど、ラインアップを続々と拡充しております。

今後、道路、防犯、医療、交通などインフラ整備が広がり、通信網の多様化、大容量化、高速化する中、メディアコンバータの需要はますます拡大することが見込まれ、FXCは通信事業者、エンタープライズ、ファクトリーオートメーションなどのアプリケーションに高密度メディアコンバータモジュールで信頼性の高いソリューションを提供して参ります。

(*)Ethernet OAM対応 スタンドアローン(単体)型ギガメディアコンバータにおいて、2018年4月18日現在。当社調べ。

- ◎製品型番：LEX3881-2F
- ◎製品仕様：10GBASE-R to 10GBASE-R 対応メディアコンバータ
- ◎標準価格：オープン
- ◎受注開始：2019年8月5日(月)
- ◎出荷開始：2019年8月5日(月)
- ◎製品情報：<https://www.fxc.jp/products/oammediaconverter/LEX3881-2F.html>



FXCの「LEX3881-2F」は「Interop Tokyo 2019」において、“Best of Show Award”のエンタープライズIT部門で審査員特別賞を受賞しました。“Best of Show Award”は、「Interop Tokyo 2019」の出展企業の300近いエントリーからICT業界有識者による厳正な審査を経て、優れた製品を表彰するものです。

【主な特長】

- 安心の国内設計・国内製造
- 1000BASE-X, 10GBASE-Rを10GBASE-Rに変換するメディアコンバータ
- 1000BASE-SX, SX2, LX, LH, ZX, Bidi(1芯), C(D)WDM SFP及び、10GBASE-SR, LR, ER, ZR, Bidi(1芯), C(D)WDM SFP+対応
- SFP/SFP+は実装するだけで速度自動判定
- 長距離SFP/SFP+ ZX(ZR)とC(D)WDM SFP/SFP+など、長距離用SFP/SFP+2本実装も可能
- スタンドアロンデバイスとしても、シャーシ収納デバイスとしても使用可能
- IEEE802.3ah準拠で隣接メディアコンバータの設定・監視, Dying Gasp機能を搭載
- IEEE802.1ag準拠でCFM OAMによるContinuity Check, Loop Back, Link Trace機能を搭載
- ITU-T Y.1731準拠で拡張CFM OAMによるLOC, AIS, RDI, DM, LM, TST機能を搭載
- スタンドアロンでもDIP SWによるLFP(リンクフォルトパススルー)、フラッディングモード設定が可能
- スイッチ動作で10,240byteのジャンボフレームにも対応
- L2ネットワークに影響を与えないBPDU, EAPOL透過対応
- シャーシ搭載時のホットスワップ対応
- 本体LEDによるリンク状態・F/W更新の状態確認可能
- マグネット、ゴム足、抜け防止用結束バンドの各種取付オプションを標準付属
- 動作温度-10~55℃で広範囲な温度状況をカバー
- Link OAM/CFM OAM機能を実装しながら55mm(W) × 110mm(D) × 20mm(H)の世界最小設計
- SFP+10G-ZR相当を2本実装しても常温で7.5Wの省電力設計

【仕様】

| | | | |
|-------------|--|------------------|--|
| 型番 | LEX3881-2F | AC定格入力電圧/ 周波数 | AC90~240V 50/60Hz |
| 標準規格 | IEEE802.3z, IEEE802.3ah, IEEE802.3ae | DC定格入力電圧 | DC5V ±5% |
| データ転送速度 | 1000Mbps/10Gbps | 最大入力電流 | 2A |
| ファイバポート | SFP/SFP+ x 2ポート | 最大消費電力 | 7.5W (SFP+ × 2含む) |
| 使用ケーブル | MMF: 62.5/125μmまたは50/125μm SMF: 9/125μmまたは10/125μm | 最大発熱量 | 6.45kcal/h (SFP+ × 2含む) |
| 転送方式 | スイッチモード | 動作時温度/湿度 | -10℃~55℃ / 0%~95% (※結露なきこと) |
| 最大フレームサイズ | 10,240byte | 保管時温度/湿度 | -25℃~70℃ / 0%~95% (※結露なきこと) |
| MACアドレスエントリ | 16,384個 | 外形寸法 | 55mm(W) × 110mm(D) × 20mm(H) ※突起部含まず |
| 通信機能 | リンクフォルトパススルー (Default : OFF) BPDU透過, EAP透過, LACP透過 | 質量 | 最大160g (※ACアダプタ、SFPモジュール含まず) |
| 管理機能 | Ethernet OAM機能 ・ IEEE802.3ah (Link OAM); Discovery, リンクモニタ, RFI, DyingGasp ・ IEEE802.1ag (CFM OAM); CC, LB, LT, RDI ・ ITU-T Y.1731 (CFM OAM拡張); TST, DM, LM | 信頼性 | MTBF:305,304時間 (常温25℃ 但しSFP+,SFP及びACアダプタを除く) |
| レイテンシ | 2.6μs | 適合規格 同梱物 | EMI規格: VCCIクラスA 環境規格: RoHS指令準拠 安全規格: PSE ACアダプタ(PSE対応)、マグネット、ゴム足、 インストレーションガイド&保証書、 アダプタコード抜け防止用結束バンド |
| | 管理カードLEX3930-00対応: ・ 自機および対向機器の状態取得・動作設定・F/W更新 | | |

【お問い合わせ先】

FXC 株式会社 マーケティングチーム
〒111-0053 東京都台東区浅草橋 3-20-15 浅草橋ミハマビル 7F TEL: 03-6820-0319 FAX: 03-5809-3258
<https://www.fxc.jp/>

FXC 株式会社は、総合ネットワーク機器メーカーとして、光ファイバ通信向けの WDM やメディアコンバータ、オプティカル・トランスポート製品、管理機能付きイーサネットスイッチ、小型無線アクセスポイント等、先端技術を搭載した製品を有し、官公庁様、企業様、キャリア/プロバイダ様等へ数多くの製品を提供しております。

- ・ 名称 : FXC 株式会社 (英文社名 : FXC Inc.)
- ・ 所在地 : 東京都台東区浅草橋 3-20-15 浅草橋ミハマビル 7F
- ・ 設立 : 2001年1月
- ・ 資本金 : 1億円
- ・ 代表者 : 代表取締役社長 執行役員 谷輪 重之
- ・ 事業内容 : ネットワーク機器 (スイッチ、メディアコンバータ) 及び光波長多重装置 (WDM)、小型無線アクセスポイント、部品の製造・販売・リセール、遠隔保守サービスシステム